



発行所

岐阜農林高等学校
学校同窓会

TEL <058> 324-1145

<http://www.ginou-douso.org/>同窓必読の
親しい便り。

農林の指針

一人でも多く
見ましよう。

(希望者は事務局まで)

購読料 年3回発行(郵税共)
年1,000円

印刷所

岐阜文芸社

岐阜農林高等学校

卒業おめでとうございます



岐阜県立岐阜農林高等学校

同窓会会長 大西 隆

2012年の3月、若い芽が膨らむこの季節、我が母校岐阜農林高等学校を卒業されます皆さん、誠にありがとうございます。心よりお祝い申し上げます。また保護者の皆様方におかれましては、その喜びはいかばかりかと重ねてお祝い申し上げます。

卒業されます皆さんはこの3年間、母校岐阜農林高校に学び、クラブ活動や地域貢献活動など大いに活躍され、思い出多き3年間に胸に希望を持って、次の進学、就職と果立っていかれます。しかし、今現在の社会情勢は大変厳しく、大きな壁が待っているかも知れま

せん。1年前には大震災と原発事故や台風などの天災があり、またヨーロッパにおける信用不安、円高、またTPP問題などの日本経済の不安定化と先行きに不安を感じる状況が続いております。

母校岐阜農林高校は長い歴史を持つ伝統ある学校であります。その歴史の中に一貫して農業教育を基に「不撓不屈」の精神を築いて、それは先輩から皆さんに受け継がれてまいりました。「農は国の基なり」と言われるように、農業は我々が生きていくうえにおいて大変重要な産業であり、厳しい状況の中でも守り発展させていかねば

なりません。

進学、新社会人としてスタートされる皆さん、世の中暗闇ばかりではありません。この3年間に学んだ知識や経験を生かし、特に農業についてはその大切さを多くの人々に理解を求め、その重要さを認識してもらえよう努力することが必要ではないかと思ひます。その心と大いなる希望を胸に、社会の厳しさを乗り越えて前進してほしいものです。

卒業されます皆さんは卒業と同時に、岐阜農林高校の同窓会に入会されます。同窓会として大いに歓迎を申し上げたいと思ひます。本日卒業される皆さんは、岐阜農林高校の卒業生としての誇りと自信を持って社会での一層の活躍と、大いなる活躍をお祈りしお祝いの言葉といたします。誠にありがとうございます。

クリーンな未来を。

今日は、明日の未来。
そして、今日の一番近い未来は、明日。
新しい世紀が訪れても、昨日、今日、明日、
その一日一日の積み重ねが、
未来を創っていくことになりません。
環境を創造させるコンクリートは
“地球の創造素材”である。
と私たちは自信しています。
自然と人と社会。
それぞれの調和を大切にしながら、
シンプルに生きる。
21世紀は、本質に還る時代です。

プレストレストコンクリート設計製作施工
コンクリート二次製品製造販売
昭和コンクリート工業株式会社〒500-8703岐阜市香蘭1丁目1番地
TEL.058-255-3333 FAX.058-255-3330
代表取締役 村瀬恒治株式会社
スギスイ住設

代表取締役

杉山 卓雄

(昭和54年農卒)

- 給排水空調設備工事
- 住宅水廻りリフォーム
- 住設ショールーム
- 雑貨 ガーデニング 喫茶

〒501-0531
事務所・ショールーム
揖斐郡大野町上磯67-1
☎0585-34-2487

Central Rose Nursery

セントラル・ローズ・ナーサリー
〒501-044 岐阜県本巣市七五三一の坪724
Phone (058) 324-7203 Fax (058) 324-6277
大西 隆 (昭和45年農卒) 桜(平成7年工卒)ヒナ・資材・鶏卵加工販売
株式会社 後藤 孵卵場岐阜市西野町7丁目北町13
TEL <058> 251-2231
FAX <058> 253-0812ゴトウグループ
ゴトウテクニカル
グローバルチック
岐阜養鶏農協

建設コンサルタント

株式会社 ユニオン

代表取締役
村橋 元
(昭和37年土卒)〒501-0106
岐阜市西河渡2丁目57
電話 <058> 253-3111支店・営業所
名古屋・恵那・高山・郡上・大垣
中濃・各務原・羽島・下呂・掛川
福井建築・土木
工事の基礎
バイブル杭打工事責任施工
日本工業規格表示許可

(株)安藤コンクリート

代表取締役 安藤 正年(昭和二十八年卒)

本社 岐阜県本巣郡北方町北方212番地
☎(058)324-2121代
名古屋営業所
名古屋市中村区名駅四丁目25-17
☎(052)538-1761代
福井営業所
福井市花堂中1丁目8番26号
☎(0776)36-7523
豊橋出張所
豊橋市淡町132
☎(0532)55-0760
小松出張所
石川縣小松市小松町西58-1
☎(0761)22-6345
大野工場
岐阜県揖斐郡大野町五ノ里437番地
☎(0585)32-3111代

同窓会総会 報告

岐阜農林創立記念日である10月1日(土)に、同窓会総会が開催されましたので、報告します。

総会はホテルグランヴェール岐山にて、午後2時に開会。物故者黙祷・会長挨拶・学校長挨拶に続き、事業報告・会計決算報告・会計監査報告・会計予算案が事務局から報告され、承認されました。議事後、半世紀ぶりに新調した校旗が同窓会長から学校長へ寄贈され、披露されました。続いて、「二十一世紀における岐農の使命」と題して、元岐阜農林高校学校長

で、同窓会顧問であられる林茂則氏による講演が一時ほど行われました。

講演内容は、始めにウズベキスタン共和国職業高等学校拡充事業についての話がありました。ウズベキスタンでは今、職業高校の整備拡充が急務となっており、それらを日本から学ぼうとしている。農業人口が4割を占め特に緊急性の高い農業分野においては、岐阜農林で、日本の農業高校で実践されていることが、ウズベキスタンへ世界へ発信されているという話でした。続いて、校訓「不撓不屈」の姿について、「稲のことは稲に聞け」の著者であり、実学主義の

横井時敬博士の言葉を交えながらのお話がありました。①大きな志を持ち、小さな実践に努めるとともに、自己の修養に努めること②農業と農業人を愛することに努めること③生徒を愛し、生徒の主体性を生かすことに努めること④教員を尊敬し、教員研修の充実に努めること⑤保護者や地域社会との連携に努めること、の5点が、不撓不屈を校訓とする岐阜農林に求められることである。「農学栄えて農業滅ぶ」という言葉があり、農業教育においては実習もとても大事だが、どれだけ実習をしても科学的分析や科学的思考ができなければ身に付かない。農業を愛す

ることに関して、ヨーロッパに比べると日本はまだ未だである。生徒を愛し、生徒の主体性を生かすことについては、練習では厳しいが試合では教員を持って黙って座っていた先生がおり、そこには、教えることは教え、やることはやっただ、あとは自分を信じてやれ、という想いがあつたという話がありました。農業教育によって育成されるのは、主体的に農業の発展を図る能力や態度などの総合的な力であり、不撓不屈の姿勢でその力の育成を目指すことが岐農の使命であると示唆されました。

恒例の懇親会は、平成元年卒と平成21年卒の幹事により進められました。近況報告や、平成21年園芸科学科卒の島本幸寿君の進行によるビンゴゲームも行われ、和やかな雰囲気のもと、久しぶりの交流を深めることができました。本校職員が登壇して音頭をとり、参加者全員で校歌斉唱した後、最後は新副会長が中締めをされ、閉会となりました。

祝 旭日中綬章

地方自治功労

安田 謙三氏

(元県議)
(昭和30年定農卒)



祝 藍綬褒章

消防功績

博氏

(本巣市消防団副団長)
(昭和41年農科卒)



祝 瑞宝小綬章

教育功労

小笠原 眞澄氏

(元本校職員)



祝 瑞宝双光章

郵政事業功労

吉田 元氏

(元本校職員)



懇親会の様子



林 茂則氏 講演

半世紀ぶりの校旗新調

本校の校旗は昭和三十二年に作られて以来、実に五十四年の長きにわたり本校の歴史とともに生徒の成長と活動を見つめてきました。昨年の創立百十周年事業の折にこの校旗がかなり傷んできたことから、同窓会として新調することになりこの程新調されました。



新製の校旗



同窓生の前で寄贈

十月一日(土)同窓会総会で大西会長から出席した同窓生に披露し高畑校長へ寄贈をされました。

また、十月四日(火)には本校で大西会長が全校生徒に紹介をし、高畑校長へ寄贈がされました。



全校生徒の前で寄贈

校旗の中にある校章(日星章)は、幾多の変遷を経て昭和三十一年十月一日に改正されました。(詳細は平成二十年九月二十二日発行の第二百二十四号を参照願います。)

創立記念講演

「不撓不屈の精神」

例年、十月一日の創立記念日近くにおいて本校では創立記念講演会を開催しています。

本年度は昭和三十六年定時制農業科卒業の弁護士・川島和男先輩を招いて「私の歩んだ道」と題して

講演をして頂きました。

先生は農家の長男としてお生まれになり、岐北中学校を卒業し高校進学を志望された時に、「百姓をすればよい」と父親に猛反対されたそうですが、何とか説得し晴れて岐阜農林へ入学されました。しかし、一年生の時父親が四十二歳の若さでお亡くなりになり、父親の要請から学校を退学し家族の面倒をみるようになったそうです。しかし、二年生に定時制へ移られその後三年間かけて卒業をされました。卒業後、農業に従事しましたが天災に遭って専業農家を断念し以来、土木会社、プリジストン関連会社などに就職をされましたが、「自分らしい仕事」を求め「速記士」の資格を得たこともあって新聞記者を志望されましたが、大卒でないことから採用になりませんでした。やむなく速記士の資格をいかして愛知県の尾西市(現在一宮市)に就職されました。この職場において弁護士志望の職員に刺激を受けられ、「自分の実力を命がけでやってみよう」と奥様に相談された結果、奥様も大賛成され、昭和四十一年八月十八日、自己の目標ともいうべく「宣誓書」を書かれました。

以来、昼は市の速記士の仕事、

夜は中央大学法学部の通信制へ通われる毎日が続いた結果、穿孔性十二指腸潰瘍兼腹膜炎を患い、大手術をし、二ヶ月間入院されました。しかしその後二年かけて弁護士の受験資格を得られ、第一回目の挑戦をされましたが、全く分かつた散々な結果から、「並大抵では決して合格しない!!」と全てをなげうって受験一本にし、とにかく三年間がむしゃらで頑張る決意をされました。朝は九時開館の市立図書館で午後五時までを過ごす毎日が続き、一日平均十五時間は計画を立てて勉強に励まれました。そして、第二回目の挑戦をされましたが、第一試験には合格したものの論文試験で惜しくも不合格とされました。第三回目の挑戦時では、とにかく「反復学習」と「具体的な目標を自分で明記し臨む」で勉強され見事第一、論文、口述の全てに合格し、二万二千人の受験者の中での五百三人の最終合格者になりました。昭和四十一年以来、実に五年の地獄とも言える毎日から解放され、昭和四十七年からは最高裁の司法修習生、そして昭和四十九年に念願の「弁護士バッチ」を手に入れました。

現在も実に多忙な弁護士のお仕事の傍ら、「岐阜さくら会」会

長として国内はもとより広く海外十三カ国にさくらの苗木の植樹活動をしてみえます。

東大や京大の学生・卒業生でもなかなか合格出来ない、合格率二%と言う日本中で「超難関」の司法試験に川島先生が合格されたことは、まず「岐阜生でもなれる!」このことを身をもって証明されました。次に「具体的な目標を持って日々努力をすること。そして「夢を持つて努力をすること」そうすれば「必ず」実現する。これが「不撓不屈」の精神であることの後輩に伝えたかったことだと思います。

九月一日に古希を迎えられました先生、今後は喜寿・傘寿とますます元健でご活躍を祈念します。



川島先生の講演

揖斐川支部活動報告

(その10)

- 1 平成23年度揖斐川支部
第3回役員会開催

平成23年12月3日(土) 17時00分より「谷汲したいけ園」に於いて、次の事項を協議しました。

- 1 総会開催について

- 1) 開催日時

平成24年2月4日(土)

17時30分

- 2) 開催場所

谷汲山門前 立花屋旅館

- 3) 議案

- (1) 平成23年度事業報告・収支決算について

- (2) 平成24年度事業計画・収支予算(案)について

- (3) 役員改選について

- (4) その他

- 記事(39化 岩間庄三)

- 2 平成23年度同好会報告

- ・ハイキング(年2回開催)

- 1 5月14日 好天 根尾川沿いの新緑の間をぬって、淡墨桜公園を目指すコース

参加者14名

(男子12名・女子2名)

公園では、淡墨桜について樹木医(同窓生)から説明を受け、帰路には、濃尾地震(明治24年10月

発生、マグニチュード8、震度7)に伴う根尾谷断層資料館へ立ち寄り、自然の強さ・恐ろしさを再認識しました。

- 2 11月26日 好天 揖斐川町主催「第7回秋の城台山公園と揖斐川の町並みウォーキング」に参加

参加者10名

(男子8名・女子2名)

コースは、文学の里の城台山公園を通り、日頃は目に出来ない町並みの神社、山車蔵等を見学し、豚汁などのサービスを受ける行程です。郷土の歴史・文化の一端を再認識しました。

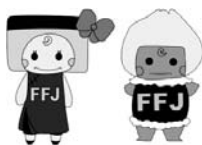
記事(34農 中村喜美)

★次回は、野菜・ゴルフ・旅行の同好会報告をいたします。

農業クラブ活動報告

第62回

日本学校農業クラブ連盟
全国大会(長崎大会)



大会キャラクター

大会スローガン

『咲かせるばい 農クの蕾を』

『広げよう 農クの「絆」』

『平和の地 長崎から』

(1) 日時 10月26日(水) 27日(木)

(2) 会場及び参加選手

意見発表会

シーハットおおむら

2 A島戸大来

プロジェクト発表会

島原市有明文化会館

3 A細井良雄 宮田尚佳

内藤涼介 野々村通

農業鑑定競技

諫早農業高等学校

3 H田辺竜平 1 H森田大斗

3 A片桐紗季 2 E南谷拓哉

1 F上田裕紀 3 B加藤早織

家畜審査競技 肉牛の部

J Aながさき西海平戸口家畜

中央市場

3 A池田育和 2 A棚瀬未萌

クラブ員代表者会議

北松農業高等学校

3 B栗本尚樹

(3) 各種発表会・競技会の結果

最優秀賞

農業鑑定競技

「畜産」

3 A片桐紗季

(畜産を学ぶ生徒

約9,900名の頂点)

「農業土木」

2 E南谷拓哉

(農業土木を学ぶ生徒

約9,500名の頂点)

優秀賞

農業鑑定競技

「園芸」

3 H田辺竜平 1 H森田大斗

「食品科学」

3 B加藤早織 1 F上田裕紀

家畜審査競技

3 A池田育和

※最優秀賞2名獲得は、昭和56年度以来の快挙です。参加選手が日頃の学習成果を充分に発揮し、よく健闘しました。

尚、意見発表・プロジェクト発表は東海地区の代表として出場しました。



スクリーンに映し出される選手達



参加選手

農業鑑定競技 区分「畜産」
最優秀賞獲得

3 A 片桐 紗季



私が農業鑑定競技の勉強を始めたきっかけは、2年生のときの全国大会の会場が北海道だったからです。そのときの結果は優秀賞で、最優秀賞にあと2、3点とどかず、とても悔しい思いをしました。そして「来年こそは最優秀賞を取りたい!!」と思い、大会が終わってからもうずっと勉強をしてきました。3年生になり、校内大会、年次

大会を終え、長崎大会に出場することが決まりました。それからは

最優秀賞獲得

2E 南谷 拓哉



毎日勉強で、自分で学習ファイルを作ったり、実物をいっぱい見たり、先生に問題を作ってもらったりといういろいろしました。夏休みが終わってからは、毎朝早く来て、勉強会をしました。毎日毎日勉強ばかりで、本当に嫌になることが何度もありました。しかし、友達や先生、家族に支えられ大会まで頑張ることができました。

大会当日、「これが最後の大会だからミスしちゃいけない!!」、「集中しなきゃいけない!!」と考えているうちにだんだん緊張してきました。しかし、自分の番が来たら、問題を解くのに集中することができました。

そして結果は、最優秀賞でした。「最優秀賞は取れないだろうなあ」と思っていたので、聞いたときは信じられませんでした。本当に自分が最優秀賞を取れたと実感したときはうれしかったです。

この全国大会は、私にとって本当にいい経験になりました。努力すれば結果がついてくるということが分かりました。今後もこれを生かして、夢の実現のために努力していきたいです。

農業鑑定競技 区分「農業土木」

私は、10月26日〜27日に長崎で行われた農業クラブ全国大会の農業鑑定競技会に参加しました。結果は、最優秀賞という最高の形で表せました。今までを振り返ると、農業鑑定競技の勉強は一筋縄では

いけないと思いました。2年生になって、部活が忙しくなる中で農業鑑定競技の勉強をしました。学科の先生に最優秀賞を取れと言われ、プレッシャーを感じつつやる気もたくさん湧いてきました。しかし、演劇部でメインキャストをしながら最優秀賞を取る勉強は生半可な気持ちと覚悟ではやっていけないと思いました。時には投げ出したいこともありましたが、年次大会の結果は優秀賞でした。目標に達していない悔しさがすごく残りました。でも、学科の代表として全国大会に出場できると聞いて、年次大会の悔しさをバネに全国大会をリベンジ戦とすることにしました。部活もやりな

がら農業鑑定競技の勉強をするという状況は変わらないまま、ひたすら勉強していききました。でも、部活のことを考えながらやっていかなければならなかったのも、ここでも思うように進まず悩みました。夜の3時まで残って勉強したり、指導してもらう日もありました。でも、最後まで諦めずやり通しました。「もう後にはひけない」という気持ちや「全国大会最優秀賞を取ったらどうなるのだろう」という気持ちがあつたからこそ、ここまでこれたのだと思います。全国大会当日は頭痛のおかげであまり緊張しなかったです。でも、今までやってきたことが自信にもあらわれているなと思いました。全国大会を通して、最優秀賞を取ったこともそうですが、部活と農業鑑定競技の両立ができるという証明ができたのもうれしかったです。周りの支えがなければきつと最優秀賞は取れなかったと思います。支えてくれた人に本当に感謝したいです。



部活動報告

平成23年9月以降

◎相撲部

【東海相撲大会】

個人

第2位 3E 宇野雅史

第3位 3N 平塚大誠

【全国選抜宇佐大会】

団体 ベスト16

個人 1N 長尾勇気

ベスト8

【国民体育大会】

3E 宇野雅史

3N 平塚大誠

1N 長尾勇気 出場

【地区総体】

団体 優勝

個人 優勝 3E 宇野雅史

第2位 3N 平塚大誠

【県選手権大会】

高校1年の部

優勝 1N 長尾

2位 1N 伊藤

高校2年の部

2位 2N 岡田

3位 2N 栗原

高校3年の部

優勝 3E 宇野

2位 3N 平塚

高校総合の部

優勝 1N 長尾

3位 3N 平塚

【県新人大会】

団体 優勝

個人

優勝 1N 長尾勇気

第3位 2N 岡田裕之

◎男子バスケットボール部

【地区総体】

三回戦 本校144―42岐阜聖徳

準決勝 本校72―53岐阜北

決勝 本校70―76岐阜総合学園

第2位

【全国高校選抜優勝大会県予選】

三回戦 本校86―44可児工業

四回戦 本校93―70高山西

準決勝 本校77―48岐阜総合学園

決勝 本校78―74美濃加茂

優勝

全国高校選抜優勝大会に出場

【全国高校選抜優勝大会】

一回戦 本校64―90尽誠学園

(香川)

◎女子バスケットボール部

【地区総体】

準々決勝 本校53―78岐阜卓商

【全国高校選抜優勝大会県予選】

二回戦 本校67―57岐阜各務野

三回戦 本校64―41美濃加茂

準々決勝

本校62―87岐阜総合学園

ベスト8

◎男子ソフトテニス部

【地区総体】

団体

一回戦 本校3-0 鶯谷
二回戦 本校2-0 長良
準決勝 本校2-0 岐阜
決勝 本校2-0 県岐阜商
第1位

【県高校新人大大会地区予選】

個人

松原・高橋組 ベスト8
大溝・村瀬組 ベスト16

団体

二回戦 本校3-0 大垣日大
三回戦 本校2-0 岐阜
四回戦 本校2-0 多治見北
準決勝 本校0-2 土岐商
第3位

【全国高校長良川カップ研修大会】

団体 Dリーグ2勝2敗 第3位

決勝トーナメント

本校1-2 敬愛学園(千葉)
第3位

【地区高校室内大会】

個人

松原・高橋組 3位
大溝・村瀬組 3位

【県高校室内大会】

団体

第4位
松原・高橋組 ベスト16

◎女子ソフトテニス部

【県高校新進大会】

個人

福田・村野組 優勝
田中・柳島組 ベスト4
神原・江崎組 ベスト8

【地区総体】

団体

一回戦 本校3-0 羽島
二回戦 本校2-0 長良
準決勝 本校1-2 鶯谷
第3位

【県高校新人大大会地区予選】

個人

田中・柳島組 ベスト8
神原・江崎組 ベスト8
福田・村野組 ベスト16
勝村・野田組 ベスト16
大野・江尾組 ベスト32

【県高校新人大大会】

団体

二回戦 本校3-0 揖斐
三回戦 本校2-0 中京
四回戦 本校3-0 益田清風
準決勝 本校0-2 鶯谷
第3位

個人

福田・村野組 ベスト4
田中・柳島組 ベスト8

【全国高校長良川カップ研修大会】

団体

Cリーグ1勝3敗 第3位
決勝トーナメント

【地区高校室内大会】

個人

田中・柳島組 ベスト8
福田・村野組 ベスト16

【県高校室内大会】

団体

第4位
福田・村野組 ベスト8
田中・柳島組 ベスト16

◎馬術部

【第22回全日本高校馬術選手権大会】

3A 美谷脇舞子 一回戦通過
ベスト8

【東海高校馬術王座決定戦】

個人 3位 1B 緋田 碧
団体 3位

◎柔道部

【県柔道形選手権大会】

3位 1N 宮地寧々

【地区総体】

団体 女子 第3位

【県高校新人大大会地区予選】

女子個人

52kg 1位 1H 藤澤風音
57kg 1位 2B 泉 実希

【ハーベスト杯】

団体 女子 第3位

◎卓球部

【地区総体】

男子団体

一回戦 本校3-0 本巣松陽
二回戦 本校3-0 岐阜工業
三回戦 本校3-0 岐阜第一
決勝 本校0-3 県岐阜商
第2位

女子団体

一回戦 本校3-1 長良
二回戦 本校0-3 岐阜総合学園

【県高校新人卓球大会】

男子団体

一回戦 本校3-0 帝京可児
二回戦 本校0-3 中京

女子団体

二回戦 本校3-1 郡上
三回戦 本校1-3 中京
ベスト16

◎男子バレーボール部

【地区総体】

一回戦 本校0-2 岐阜豊

【全日本高校選手権大会県予選】

二回戦 本校1-2 多治見北

◎女子バレーボール部

【地区総体】

二回戦 本校2-0 岐阜女子
三回戦 本校0-2 本巣松陽
ベスト8

【全日本高校選手権大会県予選】

一回戦 本校2-1 吉城
二回戦 本校2-1 大垣桜
三回戦 本校0-2 益田清風
ベスト16

◎ソフトボール

【中日本予選】

一回戦 本校11-4 済美
二回戦 本校0-11 大垣商業

【県新人大大会地区予選】

一回戦 本校0-7 本巣松陽
3位決 本校10-0 済美

【地区総体】

一回戦 本校7-0 済美
決勝 本校2-9 岐阜女子

【県新人大大会】

一回戦 本校2-10 郡上

◎剣道部

【県高校剣道大会】

男子団体

一回戦 本校2-2 関(本数勝)
二回戦 本校1-3 郡上
女子団体
二回戦 本校1-2 可児

【地区総体】

男子団体
二回戦 本校1-2 岐阜北

予選リーグ

本校1-3 岐阜城北
本校3-1 岐山
本校1-3 各務原

女子個人

2A 大西芹奈 ベスト16

【県高校新人大大会】

男子団体

一回戦 本校3-1 大垣西
二回戦 本校0-3 可児工業

女子団体

一回戦 本校0-4 中京

◎水球部

【東海高校総体】

一回戦 本校1-26 磐田南

【県高校新人大大会】

決勝 本校0-20 大垣東

◎陸上部

【県高校駅伝競技大会】

男子 第23位

【瑞穂・本巣・北方駅伝競走大会】

男子

優勝 1区・3区区間賞獲得

◎演劇部

【地区総合文化祭】

優秀賞

【県高校総合文化祭】

優秀賞

【淡墨桜／花をさがして～】

【中部日本高校演劇大会】

文部科学大臣賞

「掌／あした卒業式～」

◎書道部

【第十八回全日本高校・大学書道展】

準優秀賞 3B 井川真帆

【第六十回全国書道展】

特別賞（玉川堂賞）

2F 後藤 愛

特別奨励賞 3F 伊藤勇弥

【第二十回国際高校選抜書展】

入選

3F 伊藤勇弥 2D 中原花衣

2H 林 亜依

【第九回瑞穂市美術展】

市長賞 2D 中原花衣

教育長賞 3B 井川真帆

奨励賞 2F 後藤 愛

2B 岩崎静斗

1F 笠井千菜津

【県高校総合文化祭書道展】

最優秀賞 3F 伊藤勇弥

【第二十七回全日本高校書道公募展】

特選 3F 伊藤勇弥

準特選 2D 中原花衣

金賞 2F 後藤 愛

銀賞 3B 井川真帆

銅賞 1H 市橋ゆきな

1F 笠井千菜津

2H 田口咲紀

2H 林 亜依

【第四十三回羽島市美術展青年の部】

優秀賞 2D 中原花衣

秀作賞 3B 井川真帆

2F 後藤 愛

入選 5名

【第二十一回各務原市高校生美術展】

優秀賞 3F 伊藤勇弥

入選 4名

【第三十六回全国高校総合文化祭】

福島大会作品選考会

県代表出場決定 2F 後藤 愛

◎放送部

【第32回県高校放送コンテスト】

新人大会

オーディオビジュアル部門

第3位

◎写真部

【県美術展】

入選 2F 岡本唯依

【県高校写真コンテスト】

優秀賞 2E 馬場一輝

奨励賞 3B 山下瑞葉

2N 丹羽 瞳

2F 清水美有

◎科学部

【県生徒児童科学作品展】

入選 2B 各務幹久

2B 川崎純一

2A 森 美咲

【県高文連科学系部活動研究発表会】

奨励賞

◎園芸研究部

【県フラワーブーケデザインコンテスト学生大会】

優秀賞 2H 南 恵子

【全国フラワーコンテスト高校生大会】

銀賞 2H 稲見友咲

2H 南 恵子

男子バスケットボール部

顧問 山田 祐治

このたび10年ぶりにウィンターカップ（全国高校バスケットボール選抜優勝大会）に出場することができました。これも体育館でひたむきに練習に取り組んだ選手はもちろん、今まで応援していただいた先輩方、校長先生を始めとしたたくさんの方々、チームで掴み取った結果だと思います。本当にありがとうございます。さて、今回優勝できた背景にはインターハイ県予選決勝のことを

忘れるわけにはいきません。2勝同士でむかえた決勝戦、相手は美濃加茂高校、残り2分30秒で6ポイント。勝てると思った瞬間、足が止まりノーゴール。残り6秒でフリースローを決められ逆転負け。この瞬間から本当の戦いが始まりました。体育館には負けたときの新聞記事を貼り、「この悔しさを絶対に忘れない」、「不撓不屈の精神」と書き込みました。ウィンターカップに向けて、チーム一丸となって走り出すことができました。厳しい練習にも耐え、岐阜農林が大切にしてきた基礎基本を徹底的に鍛え上げました。

そして、むかえたウィンターカップ県予選決勝戦、2mを超す中国人留学生、194cm U-18日本代表候補を擁する美濃加茂高校を相手に、身長で劣る本校の選手がコート縦横無尽に走り回り点差を広げていく。一時は16点差をつけたが、そこは王者美濃加茂、少しづつ差が縮まっていく。インターハイ予選が脳裏をよぎったが、選手を信じ、そして選手たちも不撓不屈の精神で耐えて4点差で勝利することができました。優勝したことはもちろんですが、みている人たちが感動するバスケットをしてくれた選手に感謝したいです。

ウィンターカップでは、残念ながら準優勝した尽誠学園（香川）



に64-90と1回戦負けはしたものの、最後まであきらめないバスケットができました。全国の上位と戦えるチーム作りをしていきたいと思っています。また、遠方にもかかわらずたくさんの方々に応援に駆けつけていただき感謝の気持ちでいっぱいです。ありがとうございます。

会員の動向

◆計報

荒深 鋭一 昭和18年林卒
平成23年7月21日 ご逝去
大西 三郎 昭和18年林卒
平成23年3月20日 ご逝去
成瀬 泰三 昭和19年農卒
平成23年5月19日 ご逝去

母校の野鳥紹介 13

ハクセキレイ

校内で見ることのできるセキレイの仲間は、日本固有種のセグロセキレイ、分布域が広くユーラシア大陸からアフリカ大陸に生息するハクセキレイとキセキレイがいます。ハクセキレイは30年ほど前までは冬鳥として日本にやってくるだけでしたが、その後夏場でも生息が確認されるようになり、繁殖までするようになりました。こんな短い期間に冬鳥から留鳥へと変化しました。それはそれまで国内にいたセグロセキレイとの関係や、繁殖のための巣や餌の条件がハクセキレイにとって好転したためと思われる。私たち人間の意志や行為とは関係なく環境が変化してゆき、野生生物はその環境にうまく入り込んだ一例だと思えます。校内ではまだハクセキレイの巣は確認されていませんが、巣立った若鳥たちが水田や水路に現れて小さな昆虫を食べています。



母校の銘木紹介 13

クロマツ マツ科 マツ属

校門を入ると玄関に向かって左右にクロマツの庭木が群生している。この庭は昭和四五六年頃公道から旧門（写真に写っている旧門柱）までの間両側を拡張して今の庭園が造られた。当時成木のクロマツが植栽されたので樹齢は六〇年を超えていると思われます。クロマツは校内に四〇本ほど植栽されています。

クロマツは常緑針葉樹で自然では樹高四〇メートルに達するものもある。別名オマツと呼ばれ、アカマツの別名メマツと区別されて親しまれている。

クロマツは潮風にも強く海岸沿いを中心に自生している。アカマツは内陸を中心に山野に広く自生している。岐阜県ではほとんどがアカマツ林である。

用途は庭木、並木、防風・防潮樹、花材、建築・土木材などに使われている。



編集余記

54年ぶりに新調された校旗が全校生徒と同窓会総会でお披露目され、校長先生に寄贈されました。我々同窓生も新調された校旗同様心新たに生徒のために日々の教育活動に取り組んでいきたいものです。

昨年10月に長崎県で行われた第62回日本学校農業クラブ全国大会で、動物科学科3年片桐紗季さんと、環境科学科2年南谷拓哉君がそれぞれ最優秀賞を獲得し、日本一の栄冠に輝きました。本校としても2人同時の日本一は実に30年ぶりの快挙で、岐阜農林の名を全国に轟かせる大会となりました。来年度は本校で県大会を実施し、長野県で全国大会が開催されます。今年度以上の成果が上がるような活躍を期待します。

今後一層、会員の皆様からの話題提供や投稿をお待ちしております。

この「瑞穂」の記事はホームページでも閲覧できます。

同窓会ホームページ

<http://www.ginou-douso.org/>

同窓会だよりなどの投稿をよろしくお願いします。

ENDO

森林総合プランナー
森林整備・木材生産・造園土木
株式会社 遠藤造林

代表取締役 遠藤 一美
専務取締役 遠藤 二二己 (昭四四林卒)
造園部長 遠藤 雅樹 (平三林卒)

本社
〒502-0812
岐阜市八代3-26-10
TEL (058)-231-5112
FAX (058)-231-4429

支社
洞戸・養老・山県・芥見・金山



丸根コンクリート工業株式会社

本社
〒501-1619
岐阜県羽島市福寿町間島一五一
TEL (058) 393-1070

明日をかたちづくる



中衛工業株式会社

代表取締役
関谷 俊征

◎岐阜支店
岐阜市六条南3-6-9
tel.058-274-8881
fax.058-274-8860
◎本社
名古屋市中区鶴里町3-11
tel.052-811-8111
fax.052-811-8311

<http://www.chuei.com>

土木舗装一式請負



郡上舗道株式会社

代表取締役
高橋 勇
(昭和30年農卒)

本社
岐阜県郡上市大和町剣37の2
電話<057588> 3163
3330
郵便番号 501-4612
北方営業所
岐阜県本巣市三橋712-1
電話<058> 324-1818
324-7733
美濃加茂営業所
岐阜県美濃加茂市太田町字境松
電話<05742> 5-8486



総合建設業
株式会社 松野組

代表取締役社長
松野 守男

本社
岐阜県瑞穂市穂積
☎(058) 327-3200(代)
岐阜営業所
岐阜市矢島町1丁目42番地
☎(058) 266-1386番
山県営業所
岐阜県山県市西深瀬
☎(0581) 22-2420番
東濃営業所
岐阜県可児市広見
☎(05746) 2-8811番



県下唯一のメーカー
東海ボリエンジニアリング株式会社

岐阜県羽島郡岐南町野中
☎<058> 246-1313
名古屋営業所
名古屋市中区前の川町四丁目
☎<052> 521-9296

社長
大野 繁俊
(昭和10年農卒)